

授業科目 日常生活活動学実習Ⅱ（生活技術代償法）

【担当教員名】 貝淵正人 能村友紀 佐藤大樹	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：GIO>】  
 生活動作や行動に支障をきたした対象者の障害を軽減させるための代償法について、基本的知識および技法について学習する。  
 障害者の機能を評価し、適切な福祉用具、装具を選択し、実際の作成技法について学習する。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. 福祉用具それぞれの種類を大別し、その名称を述べるができる
2. 大別した福祉用具それぞれの重要性を説明できる
3. 福祉用具それぞれを障害や環境、利用目的に応じて適切に選択できる
4. 福祉用具それぞれの注意点について説明することができる
5. 簡単な自助具を作成することができる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	1 装具・福祉用具概論、歴史	1	実習 貝淵
2	2 義肢や装具の分類	1	実習 貝淵
3	3 福祉用具総論	2	実習 貝淵
4	4 義肢（上肢・下肢・体幹）	3	実習 貝淵
5	5 脊髄損傷のADL	3	実習 能村
6	6 脊髄損傷のADL評価	4	実習 能村
7	7 脊髄損傷のADL治療	5	実習 能村
8	8 脳血管障害のADL	5	実習 佐藤
9	9 脳血管障害のADL評価	5	実習 佐藤
10	10 脳血管障害のADL治療	5	実習 佐藤
11	11 イレクター実習	5	実習 貝淵
12	12 家屋改造	5	実習 貝淵
13	13 車椅子、歩行器、杖	2	実習 貝淵
14	14 自助具作成	2	実習 貝淵

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	義肢装具学第3版	川村次郎、竹内孝仁 編集	医学書院	2004年 7000円
	標準作業療法学 社会生活行為学	田川義勝・濱口豊太	医学書院	2007年 4935円
	ADL ー作業療法の戦略・戦術・技術ー	生田宗博	三輪書店	2005年 4725円
参考書	ADLとその周辺	伊藤利之、鎌倉距子	医学書院	1999年 5900円
	バリアフリーの生活環境論 第3版	野村みどり 編集	医歯薬出版	2004年 6800円
その他の資料	プリント			

【評価方法】 出席、作成課題の成績、期末試験	【履修上の留意点】 動きやすい服装で参加すること
---------------------------	-----------------------------